

まえがき

21世紀スタートの年に、ブダペストにて第14回日本語教育連絡会議を開催することができ、大変嬉しく思っております。

この会議は、もともと東欧で日本語を教えていた日本人教師達が情報交換と研鑽を目的として始まったものですが、その原点を振り返る意味で今回の会議はとても意義のあるものでした。また、当日は猛暑に襲われましたが、林四郎先生、井上史雄先生の基調講演をはじめ、21件の研究発表、そしてそれに対する質疑応答と、その暑さをふきとばすかのような充実した会議となりました。

小生自身、昨年開催された第13回会議が初参加ということもあり、事務局としては最低限をクリアするのがやっとの状態でした。それでもなんとか無事会議を終えることができたのは、ひとえに参加者の皆様のお陰であると大変感謝しております。

最後に、懇親会についての一切を引き受けてくださった国際交流基金ブダペスト事務所、そして会場設置から後片付けまで会議の舞台裏をささえてくれたハンガリー日本語教師会の皆様に感謝の意をささげます。

カーロリ・ガーシュパール大学人文学部日本学科

若井誠二

☆この発表論文集作成に関して、くろしお出版よりご後援をいただきました。また、アルク、凡人社より協賛金をいただきました。